

メモ리카ートリッジオプション インストール手順

HP ProLiant DL580 Gen8サーバー用



概要

このカードでは、オプションのメモ리카ートリッジをサーバーに取り付ける手順について説明します。

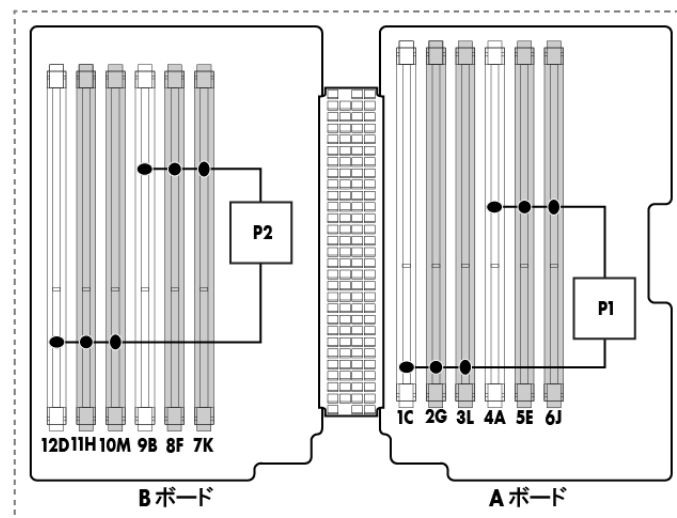
キットの内容

- メモ리카ートリッジ
- 本書

取り付けのガイドライン

メモ리카ートリッジを取り付ける際には、次のガイドラインに従ってください。

- 対応するプロセッサが取り付けられていないメモ리카ートリッジは使用されません。
 - プロセッサ1はメモ리카ートリッジ1および2に対応します。
 - プロセッサ2はメモ리카ートリッジ3および4に対応します。
 - プロセッサ3はメモ리카ートリッジ5および6に対応します。
 - プロセッサ4はメモ리카ートリッジ7および8に対応します。
- パフォーマンスを最大化するには、プロセッサごとに2枚のメモ리카ートリッジを取り付けて、取り付けられているすべてのプロセッサで総メモリ容量を均等にしてください。
- UDIMMはサポートされていません。
- A & B、C & D、E & F...のように、DIMMを2つ1組でアルファベット順に取り付けます。
- LRDIMMを他のDIMMタイプ（RDIMM、LVDIMM）と混在させないでください。
- 1:1ロックステップモードでは、特定の格納要件が必要です。詳しくは、サーバーのユーザーガイドを参照してください。



© Copyright 2014 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で 사용되는場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

製品番号：742024-191
2014年1月
版数：1



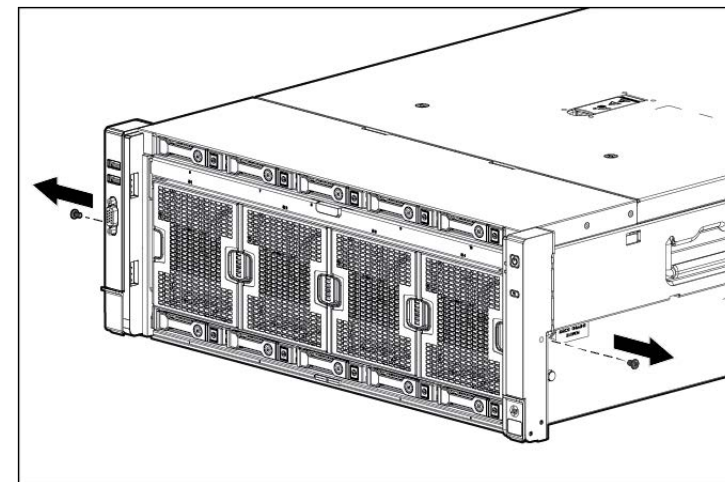
742024-191

メモ리카ートリッジの取り付け

! 警告：プロセッサメモリドローを取り付けるまたは取り外す際は、十分に注意してください。装備完了後は、プロセッサメモリドローが非常に重くなります。

- すべての電源の取り外し：

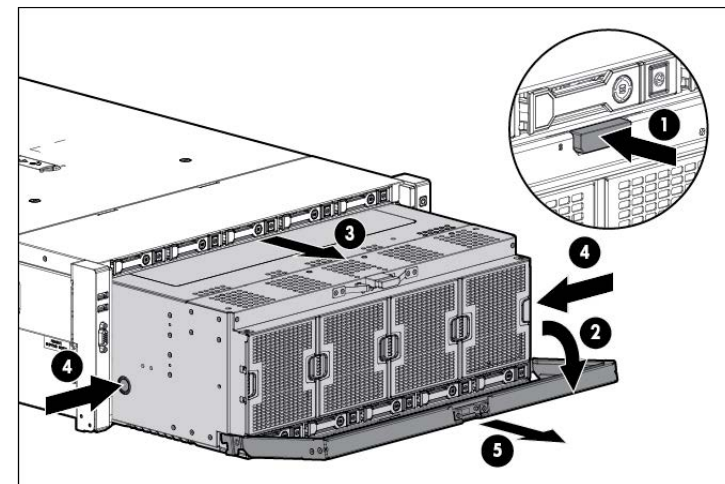
- 各電源コードを電源から抜き取ります。
 - 各電源コードをサーバーから抜き取ります。
- プロセッサメモリドローの輸送用ネジが取り付けられている場合は取り外します。ネジは、将来使用できるように保管しておいてください。



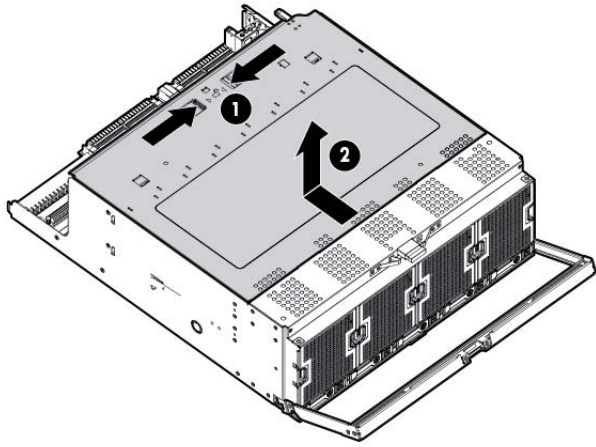
- リリースレバーのボタンを押します。
- ハンドルを下げ、リリースラッチに引っかかるまでサーバーからプロセッサメモリドローを引き出します。

! 警告：プロセッサメモリドローの重量は11.3 kgを超えます。プロセッサメモリドローの取り外しや交換の際には、十分に注意してください。

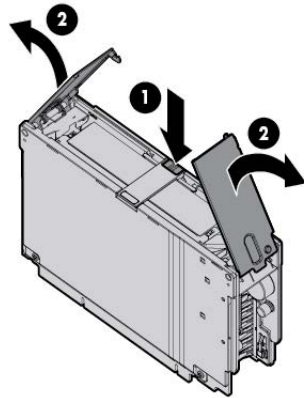
- プロセッサメモリドローをしっかりと持ち、リリースボタンを押してサーバーからドローを取り外します。



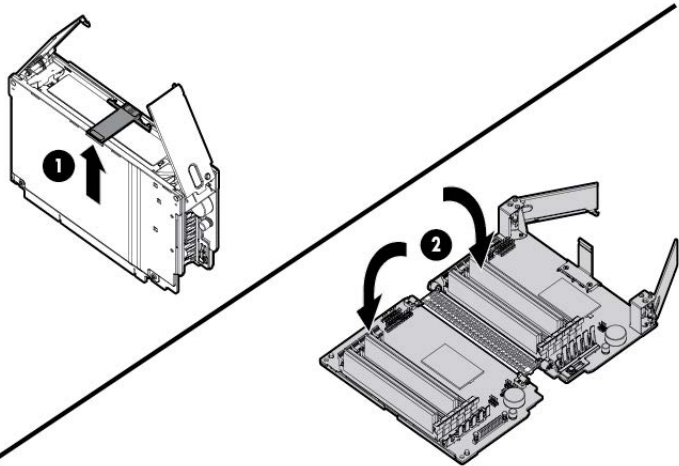
6. プロセッサメモリドロワーのカバーを取り外します。



7. リリースボタンを押し、新しいメモリカートリッジのハンドルを持ち上げます。

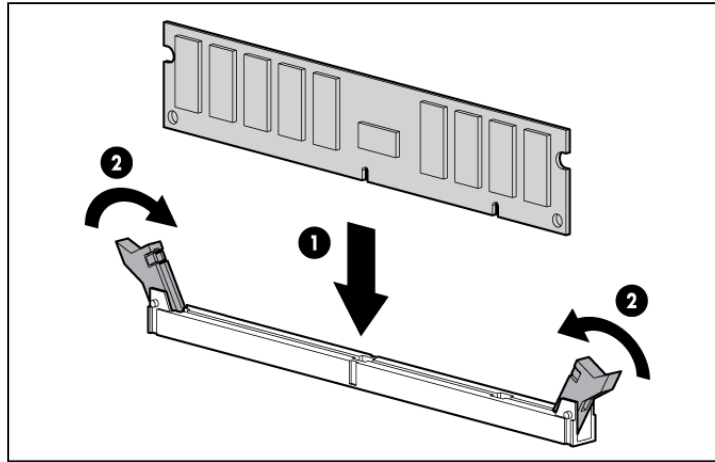


8. 新しいメモリカートリッジのリフトタブを持ち上げて、カートリッジを開きます。



9. DIMMスロットのラッチを開きます。

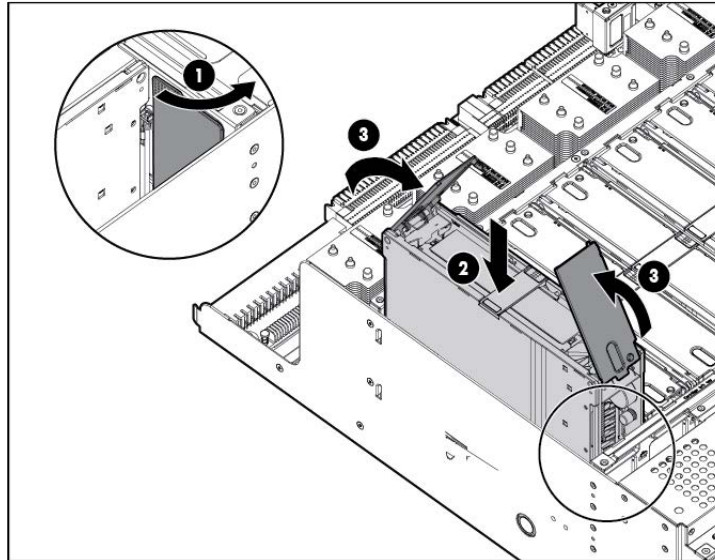
10. DIMMを取り付けます。



△ 注意: メモリカートリッジカバーを閉じるときには、カバーの下にあるプラスチックの突起がDIMMの上端に触れていないことを確認してください。

11. 新しいメモリカートリッジを閉じます。

12. バッフルドアを開いたままにして、新しいメモリカートリッジを取り付けます。



13. プロセッサメモリドロワーのカバーを取り付けます。

14. プロセッサメモリドロワーを取り付けます。

15. 各電源コードをサーバーに接続します。

16. 各電源コードを電源に接続します。

17. サーバーの電源を入れます。

以上で取り付けは完了です。